

7 広報 たはら 10 2007 平成19年

ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

Tahara

目次
Contents

安心安全なまちを みんなでつくろう p2

市政の話題 p4

博物館秋の企画展 / 愛知県移動美術館 p6

平成18年度決算 p8

たはらシティニュース p10

おしらせ p12

イベント p20

連載コーナー p22

つながる伝統
いつまでも!



防犯特集

安心安全なまちを みんなで作ろう

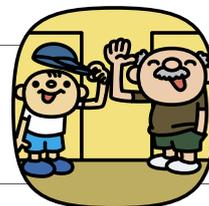
近年、空き巣被害や車上ねらい、子どもに対する声かけなど、身近な犯罪が多発しています。このような犯罪を防ぐには、個人で防犯対策を行うだけでなく、地域全体で防犯活動に取り組むことが効果的です。「自分たちのまちは自分たちで守る」この気持ちを多くの皆さんが持てば、防犯の輪は自然に広がります。地域での連帯意識を持ち、犯罪のない安心・安全なまちにしていきましょう。

総務課 ☎23局3504

まちを守るために

あいさつ(声かけ)

ご近所同士や初めて会う人へのあいさつ(声かけ)を習慣づけ、犯罪が発生しにくい環境を作りましょう。



防犯パトロール

田原市では、青色回転灯搭載の防犯パトカーで市内全域を巡回し、市民の安全を見守っています。また、防犯ボランティア団体「田原キッズパトロール隊」や、老人会主体の「子ども見守り隊」などが、子どもたちの安全を見守っています。

犯罪者は、「どこかで誰かが見ている」という視線を最も恐れます。皆さんでパトロールを実践していきましょう！

防犯少年団

7月20日、衣笠小学校の児童10名が「防犯少年団」を結成しました。これは、愛知県警が本年度から警察署ごとにモデル校を選んで結成しているもの。子どもの視点で危険箇所マップを作ったり、防犯活動に協力したりします。

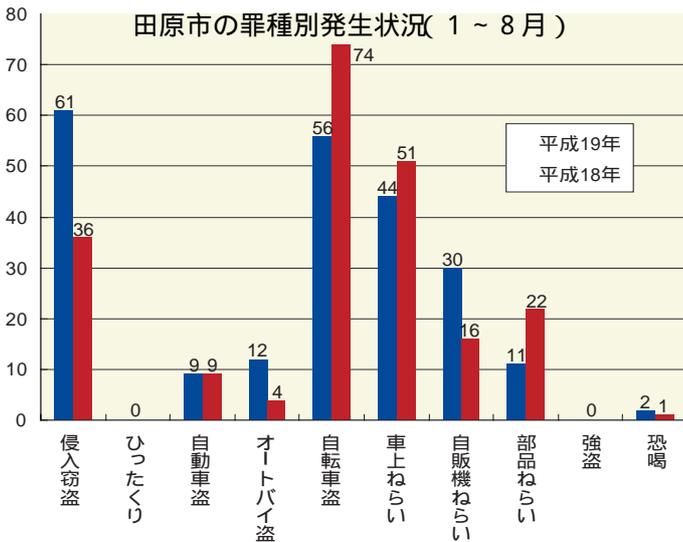


振り込め詐欺にご注意を！

最近、市内で振り込め詐欺の被害が出ています。不審に思ったら一人で対応せず、必ず本人や警察に事実かどうか確認しましょう！

田原市・三河地区・愛知県の犯罪の発生状況

区分		田原市	三河地区	愛知県
刑法犯総数 (件)	H19年 1～8月	426	24,873	95,299
	H18年 1～8月	463	27,053	104,000
	増減数	- 37	- 2,180	- 8,701
	増減率(%)	- 8.0	- 8.1	- 8.4



愛知県の刑法犯認知件数は、昨年と比べ減少傾向にあります。しかし、住宅対象侵入盗被害件数は、全国ワースト1です。最近では田原市でも被害が多発しています。注意してください。

防犯の心がけの第一歩は、鍵をかけることです。皆さん、自分の家は大丈夫という意識で防犯対策がおろそかになっていませんか。一人ひとりが防犯意識を高め、防犯対策を実践していきましょう。

犯罪発生状況



《運動の重点》

- 子どもの犯罪被害防止
- 防犯パトロールの実施
- 防犯ブザーなどを携帯させる など
- 住宅を対象とする侵入犯罪の防止
- 短時間の外出でも、必ずカギをかける など
- 自転車の盗難防止
- ワイヤー錠などを使用して、ツーロックする など
- 暴力追放運動の推進

秋の安全なまちづくり県民運動
10月11日(木)～20日(土)

この運動は、地域の皆さんと防犯協会、警察が協力し合って、皆さんの身のまわりに危険を及ぼす犯罪を未然に防ぐ活動を行うものです。

また10月11日は、防犯に対する国民の意識と理解を深めるため、平成18年から『安全・安心なまちづくりの日』と制定されています。

皆さん、地域ぐるみで防犯活動を行っていきましょう。

《年間スローガン》

犯罪にあわない
犯罪を起こさない
犯罪を見逃さない

防犯ボランティア実践講座

犯罪情勢や防犯対策の実践講習を開催します。防犯活動に関心のある方は、ぜひご参加ください。

日 時 11月14日(水) 午後1時～4時30分

場 所 田原市役所南庁舎6階 講堂

講 師 愛知県警、愛・地球博ボランティアセンター職員

内 容 犯罪の発生状況と具体的な防犯対策など

受 講 料 無料

主 催 愛知県

申し込み 電話にて

総務課 ☎23局3504

被害者支援講演会 ～犯罪被害者の実情と支援～

犯罪被害者に対する支援の輪を広げるため、講演会を開催します。ぜひご来場ください。

日 時 11月7日(水) 午後1時30分～3時

場 所 田原文化会館 多目的ホール

講 師 犯罪被害者自助グループ 緒あしす 代表 青木聡子氏

内 容 犯罪被害に遭われた方の実情などについて

入 場 料 無料

主 催 田原被害者支援連絡協議会

そ の 他 申し込み不要

田原警察署警務課 ☎23局0110

1

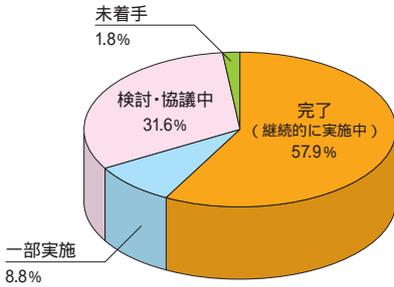
行政改革を
推進しています！

田

原市では、平成18年3月に策定した「田原市行政改革大綱(新生田原市の基礎づくり)」の実施計画に基づき、簡素で効果的な行政運営の実現に努めています。

このうち、これまでに改革が完了している、または平成19年度も継続して実施している取り組みは、全57項目のうち33項目(57.9%)となっています。また、一部実施が5項目(8.8%)、検討・協議中が18項目(31.6%)で、未着手の改革については1項目(1.8%)となっています。

【行政改革の進行状況】



これまでに実施した主な取り組み

市役所のスリム化

- ・ 定員適正化計画による、適正な職員配置への取り組み
- ・ デイサービス事業の民間移管による業務のスリム化
- ・ 健全な財政の確立
- ・ 税収納などの口座振替の推進
- ・ 休日収納窓口の開設
- ・ 公共施設の

管理運営方法の見直し

- ・ 指定管理者制度の導入
- ・ 投票区の再編
- ・ 公正の確保と透明性の向上
- ・ パブリックコメント(意見募集)制度や事務事業評価の導入
- ・ サービス体制の見直し
- ・ 保育園の統廃合の実施
- ・ コミュニティ助成の見直し
- ・ 財源の適正配分と
- ・ 受益・負担の見直し

- ・ 事業系ごみの有料化
- ・ 補助金の整理・合理化など、公共サービスの公平性確保

各取り組みの詳細については、市のホームページに掲載しています。

HP <http://www.city.taharaich.jp>

行政改革推進室

☎ 23局 3506

「こんなにすごい!!」吉胡貝塚

吉胡貝塚で遊ぼう

吉 胡貝塚史跡公園では、火おこしやまが玉づくりなど、気軽に楽しめる体験メニューをそろえています。

今回は、石器づくりをご紹介します。

この講座では、一番切れ味の鋭い「北海道産の黒曜石」を使い、石器づくりに挑戦しました。まず、石の割れそうな辺りを狙って、硬い木や鹿の角でたたきます(写真1)。すると、するどい石の破片が取れます(写真2)。



石を鹿角で
欠かす

写真2
鋭く割れた
石の破片



石を割るには、もっと硬いものの方が良さそうですが、かえって木や角の方が薄くきれいに割れます。(もちろんコツがいりますよ。)

縄文人は、割れた破片をさらに加工して道具を作りますが、加工をしなくても石器ナイフ)として十分な道具となります。今回は魚の切り身で切れ味を試してみ



写真3
切るのにコ
ツがいりま
すが、身は
面白いよう
に切れます
(写真3。)

このほか、紙はもちろんのこと、野菜、肉などは包丁よりも良く切れます。

縄文人の知恵と自然の偉大さに感じます。

文化財課 華山会館2階)

☎ 23局 3531

2

総合防災訓練を 開催しました

8月26日の早朝、発生が予想される巨大地震に備え、「平成19年度田原市総合防災訓練」を赤羽根文化広場で実施しました。

訓練には、27の関係機関や市民など約1000人が参加。連携による人命救助、そして互いの支援を訓練テーマに揚げ、災害発生時の情報収集や救助における市、自主防災会、消防署、警察、自衛隊

などとの連携方法の確認を中心とした30種類の訓練、応急・復旧までの対応を実践的に行い、関係団体の連携強化と市民の防災意識を高めました。

災害時は、隣近所での助け合いが大切です。皆さんも日ごろから、地域や一人ひとりがとるべき行動を確認しておきましょう。

防災対策室 ☎23局3548



自主防災会が負傷者をヘリコプターに搬送した訓練



陸上自衛隊と日赤奉仕団が連携して行った炊き出し訓練

田原 市民 まつり

Tahara
Citizens' Festival

10月28日[日]

午前10時～午後8時

市民の皆さんの融和・交流を図るイベント『第5回田原市民まつり』を開催します。新しい交流が新しいまちを創ります。市民パレードや総踊りに参加したり、踊りコンテストを見たりして、一緒に楽しんでみませんか？

市民パレード [午前10時～11時]

はなのき広場～セントファール～はなのき広場

マーチングバンド・子ども神輿・オープンカー・中日フォトメイツなど

ステージイベント [午前10時～午後4時]

はなのき広場 屋外ステージ

キャラクターショー・富くじ抽選会・宮田村太鼓演奏・ギャオス内藤講演会・田原市ジュニア吹奏楽団ミニコンサート・たはらエコレンジャーショーなど

踊りイベント [午後3時30分～8時]

はなとき通り一帯

こどもステージ・じゃん田・原りん踊りコンテスト・総踊り・餅投げ

その他 各種物販テント・健康まつりなど盛りだくさん

詳しくは後日配布する新聞折り込みチラシをご覧ください。

問い合わせ 田原市民まつり実行委員会事務局(商工観光課内)

☎23局3516 FAX 22局3817

没後百二十年

渡辺小華展

華椿系の百花と水墨

三河・遠州に華椿系の江戸文人画があふれる。
重要文化財、重要美術品を含む約140点を公開。

本年は渡辺小華没後120年にあたり、今回の展覧会では、小華作品として琢華堂入門中の嘉永2年の作品から晩年までの作品約100点と、渡辺華山から椿山に継承される花鳥画家として華山の末弟・渡辺如山、椿山の長男・椿華谷の作品も併せて展示。華椿系画家の幕末から明治時代中期までの流れを総合的に振り返った総計約140点の作品展となります。
なお、会期中には作品の展示替（後期10月23日）があります。



渡辺小華《沙團九友図》(明治7年・豊橋市美術館蔵)

Watanabe Shoka



渡辺小華(1835~1887)は、渡辺華山の二男として江戸麹町(現在の東京都千代田区隼町)田原藩邸に生まれました。華山が田原池ノ原の地で亡くなったときには、わずか7歳でした。その後、弘化4年(1847)13歳の小華は田原から江戸に出て、椿椿山の画塾琢華堂に入門し、椿山の指導により、花鳥画の技法を習得します。嘉永4年(1851)、江戸田原藩邸で世子三毛康寧の絵画の相手を命じられました。嘉永7年、絵の師椿山が亡くなると、独学で絵を勉強します。安政3年(1856)、江戸在勤の長兄(ちち)が25歳で亡くなったため、22歳の小華は渡辺家の財産を相続し、30歳で田原藩の家老職・磨藩後は参事(まへ)の要職を勤めました。明治維新後、田原藩務が一段落すると、田原・豊橋で画家としての地歩を築き上げました。第1回内国勸業博覧会(明治10年)・第1回内国絵画共進会(明治15年)に出品受賞し、明治15年(1882)上京。中央画壇での地位を確立していきます。花鳥画には、独自の世界を築き、宮内庁(明治宮殿)に杉戸絵を残すなど、東三河や遠州の作家に大きな影響を与えましたが、53歳のとき病気で亡くなりました。



渡辺小華《煙草棉花写生図》(明治10年頃・田原市博物館蔵)



渡辺小華《雲龍図》(明治3年・平野美術館蔵)

10/6(土)~11/11(日)

開館時間 / 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 / 毎週月曜日

ただし、10月8日は祝日のため、開館し、10月9日は休館します。

10月2日~5日、11月13日~15日までは展示替のため、休館します。

観覧料 / 一般600円(480円)

()内は20名以上の団体割引料金です。

中学生以下無料

10月11日(木)【華山大祭】は無料公開します。

記念講演会

演題《近世絵画から近代日本画へ~文人画の流れを中心に~》

講師 / 奈良県立美術館副館長 吉田俊英氏

10月11日(木)午後1時30分から / 華山会館(入場無料)

展示解説

10月14日(日)・11月4日(日) 午前11時から / 当館学芸員

参加希望の方は観覧料が必要になります。

図録のご案内

今回の企画展の図録を販売しています。出品作品の図版を数多く掲載していますので、この機会にぜひお買い求めください。

A4版、カラー・1色 無線綴じ 価格2,000円(税込)

主催 / 田原市博物館・財団法人華山会・中日新聞社
後援 / 愛知県教育委員会・NHK名古屋放送局

田原市博物館

☎22局1720 / FAX 23局3770

🌐http://www.taharamuseum.gr.jp

名画への旅

近代から現代へ

赤羽根文化会館 20世紀の美術と人風景
渥美郷土資料館 愛知ゆかりの作家たち

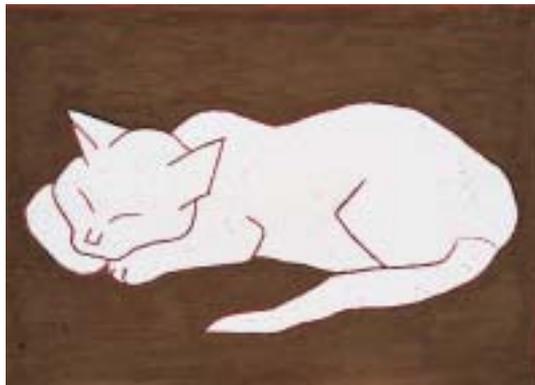
美術館活動の主な役割に、優れた美術作品の系統的な収集があります。愛知県美術館では、20世紀の美術を柱として作品を収集し、館内で展示公開していますが、さらに多くの皆さんに実作品を鑑賞いただくため、毎年移動美術館を行っています。

今回の移動美術館では、愛知県美術館の貴重なコレクションの中から、明治期から今日に至る日本の洋画を中心に、近年寄贈を受けた木村定三コレクションの作品や彫刻を展示します。このほか、岸田劉生、黒田清輝、安井曾太郎、鬼頭鍋三郎、杉本健吉、熊谷守一などの作品が展示されます。

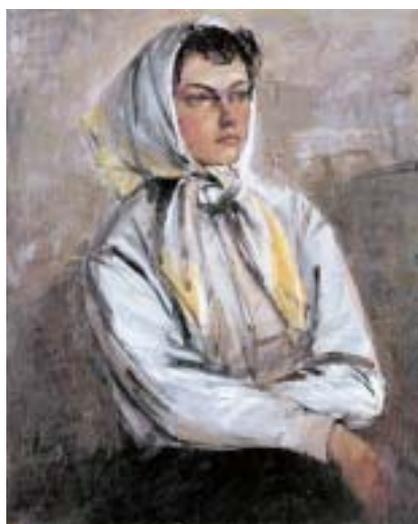
なお、初開催となる赤羽根文化会館展示室では、人と風景をテーマに20世紀美術の流れに沿った作品を、渥美郷土資料館では、愛知にゆかりのある作家たちの作品を中心に展示します。

また、展覧会にあわせて記念講演会や会場でのギャラリートーク、美術講座も開催し、多彩な20世紀美術の特質と魅力を紹介します。

熊谷守一《白猫》1962年・木村定三コレクション 【渥美展示】



桂 ゆき《人と魚》1954年 【赤羽根展示】



鬼頭鍋三郎《マドモアゼルM》1954年 【渥美展示】



黒田清輝《花と猫》1906年 【赤羽根展示】

10/20(土)~11/18(日)

渥美郷土資料館企画展示室 赤羽根文化会館展示室

開館時間 / 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
初日は開会式のため午前11時から一般公開となります。
休館日 / 毎週月曜日 観覧料 / 無料

主催 / 愛知県美術館(財)愛知県文化振興事業団
田原市・田原市教育委員会

催しのご案内

記念講演会
演題《美術のたのしみ》 講師 / 愛知県美術館館長 牧野研一郎氏
10月20日(土)午前11時~ 渥美文化会館大会議室【入場無料】申し込み不要

愛知県美術館 移動美術館講座
演題《愛知の美術》 講師 / 愛知県美術館副館長 木本文平氏
定員 / 40名 田原市博物館に事前にお申し込みください)
11月10日(土)午後1時30分~ 赤羽根文化会館視聴覚室【入場無料】

ギャラリートーク
10月28日(日)午後1時30分~ 渥美郷土資料館
11月4日(日)午後1時30分~ 赤羽根文化会館
【いずれも入場無料】申し込み不要
愛知県美術館学芸員が会場で展示作品の解説をします。

渥美郷土資料館 ☎33局1127 / FAX 34局1010
赤羽根文化会館 ☎45局3939 / FAX 45局3591

平成18年度

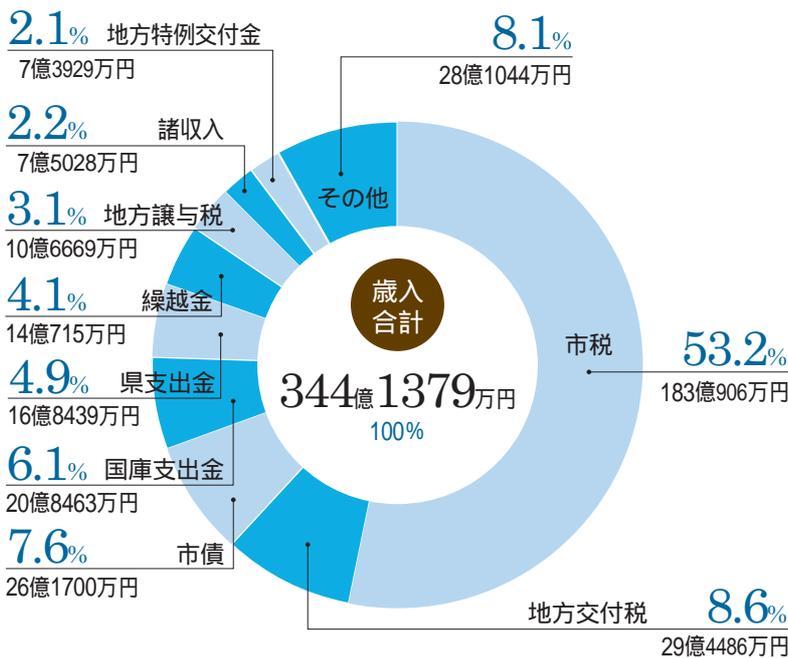
決算

平成18年度決算は、渥美町との合併後初めての通年決算となります。継続中の事業をはじめ、庁舎増改築事業など、新市建設計画に策定されている事業を推進したことが特徴です。

実際の決算額は1円単位ですが、ここに掲載している決算額は1万円未満が四捨五入してあります。なお、端数処理のため、合計額が一致しない場合があります。

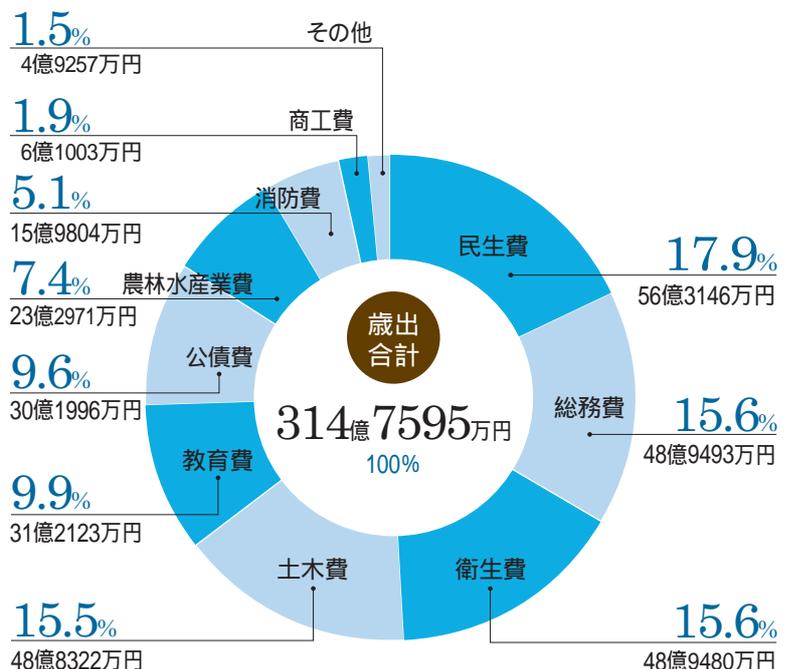
▷財政課 ☎23局3818

一般会計の歳入歳出決算



- 市税** 市民税や固定資産税など、市民の皆さんから税として納めていただいたお金です。
- 地方交付税** 市の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- 市債** 市が社会資本の整備などを行うために、国や金融機関から借り入れたお金で、将来返済する必要のある債務です。
- 国庫支出金** 市が行う特定の事務事業に対して国から交付された、負担金・補助金などのお金です。
- 県支出金** 市が行う特定の事務事業に対して県から交付された、負担金・補助金などのお金です。
- 繰越金** 前年度の決算で生じた剰余金を、本年度の収入として編入したお金です。
- 地方譲与税** 国税として徴収され、一定の基準により市に配分されたお金です。
- 諸収入** 他の収入科目に含まれない収入で、市預金利子や貸付金返済金、雑入などです。
- 地方特例交付金** 平成11年度からの減税に伴う地方税の減収の一部を補てんするため、および平成18年度からの児童手当の制度拡充に伴う地方負担の増加に対応するために、国から交付されたお金です。

- 民生費** 障害者やお年寄りに対する福祉、子育て支援など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。
- 総務費** 庁舎の維持管理や交通安全、コミュニティ、徴税、戸籍、選挙など、市の総括的な事務に使ったお金です。
- 衛生費** 健康診断や各種検診、ごみ処理、環境対策など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。
- 土木費** 道路、河川、公園、市営住宅などの整備や維持管理に使ったお金です。
- 教育費** 小・中学校、社会教育、市民館、図書館、博物館、スポーツなど、教育全般に使ったお金です。
- 公債費** 国や金融機関から借り入れたお金(市債)を返済するために使ったお金です。
- 農林水産業費** 農業、畜産、林業、緑化、水産業の振興に使ったお金です。
- 消防費** 消防や救急業務、災害対策に使ったお金です。
- 商工費** 商工業や観光の振興に使ったお金です。



田原市の会計

行政運営の基本的な経費を経理する一般会計と、特定の事業を一般会計と区別して経理する9つの特別会計、および独立採算を原則とする企業会計の水道事業会計からなっています。

【一般会計】

福祉や教育、道路整備など、市政運営の基本となる会計です。

【特別会計】

国民健康保険や介護保険など、一般会計と区分する必要がある特定事業の会計です。

【企業会計】

企業経営という観点から、独立して経理する会計(水道事業)です。

田原市の財政状況を分析！

金額だけでは分かりにくい田原市の財政を、自治体の財政状況を示すいくつかの指標で分析しました。

財政力指数 = 1.32(愛知県内平均 = 1.10)

「財政力指数」とは、自治体の総合的な財政力を示すもので、この数字が大きいほど財政的には余裕があり、1を超えた団体は交付税の不交付団体ということになります。(田原市は不交付団体ですが、合併の特例により合併年度とそれに続く10年間は、普通交付税が交付されます。)

実質公債費比率 = 10.9%(愛知県内平均 = 9.9%)

「実質公債費比率」とは、毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債相当額(普通交付税が措置されるものを除く。)に充当されたものの占める割合です。この比率が一定の数値を超えると、地方債の発行に許可が必要となります。田原市は合併特例債の借入の増加により上昇傾向にあります。

経常収支比率 = 69.5%(愛知県内平均 = 75.3%)

「経常収支比率」とは、人件費・扶助費(社会保障費)・公債費などの経常的経費に、市税などの経常的一般財源収入がどの程度充てられているかを示すもので、数字が小さいほど財政に弾力性があることを示しています。一般的には80%以内に抑えることが望ましいとされています。田原市では、前年度と比較して税収の大幅な伸びなどにより、好転しています。

市税の内訳

区分	決算額	構成比
市民税	100億 362万円	54.6%
個人	30億 6130万円	16.7%
法人	69億 4231万円	37.9%
固定資産税	71億 4186万円	39.0%
軽自動車税	1億 4054万円	0.8%
市たばこ税	4億 3675万円	2.4%
鉱産税	31万円	0.0%
特別土地保有税	1億 2909万円	0.7%
都市計画税	4億 5690万円	2.5%
合計	183億 906万円	100.0%

特別会計

会計別	歳入	歳出
給食センター給食費	2億 7852万円	2億 7849万円
土地取得	7億 2818万円	7億 2818万円
老人保健医療	51億 428万円	49億 6374万円
国民健康保険	69億 642万円	66億 1682万円
公共下水道事業	17億 6750万円	15億 9040万円
農業集落排水事業	10億 8229万円	9億 6825万円
田原福祉専門学校	1億 6865万円	1億 6691万円
介護保険	29億 3866万円	27億 7781万円
中心市街地商業等活性化事業	2359万円	2359万円
合計	189億 9809円	181億 1419万円

企業会計

水道事業会計	収入	支出
収益的収支	14億 5161万円	12億 2968万円
資本的収支	1億 7346万円	6億 9620万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額5億2274万円は、過年度分損益勘定留保資金1億8279万円、減債積立金2億729万円、建設改良積立金1億1848万円および当年度分消費税、地方消費税資本的収支調整額1419万円で補てんしました。



かんがい排水の説明を受ける研修生の皆さん

8月29日(水)～31日(金) 世界に広がる 田原の農業

JICA(国際協力機構)の「かんがい排水・農村開発」コースの研修生(10か国12名)が、田原市を訪れました。研修生は、田原市の農業や土地改良区の概要、豊川用水などのかんがい排水の概要、JAの仕組みなどについて熱心に学んでいました。田原市がJICAの研修生を受け入れるのは、今回で20回目。田原市土地改良区、JA愛知みなみ、たはら国際交流協会などの協力をいただきながら毎年研修を行っています。

TTCN

たはらシティニュース / TaharaCityNews

8月>> 9月



心肺蘇生法とAEDの取り扱い方を教わっています

9月15日(土) 救える命を 救うために

9月9日～15日の救急医療週間に合わせ、サンテパークたはらできゅうきゅう広場を開設しました。ここでは、救急医療および救急業務に対する理解と認識を深めてもらうとともに、命の大切さを広くPRするため、心肺蘇生法やAEDの取り扱い体験コーナーなどを設けました。来園者は、この機会に正しい応急手当の知識・技術を学ぼうと、消防署員の説明に真剣に耳を傾け、実技体験を行っていました。



きびきびとした愛知県警察音楽隊の演奏と演技

8月25日(土) 県民と警察を結ぶ 音の架け橋

交通事故を防止する啓発活動の一環として、愛知県警察音楽隊による交通安全ふれ愛コンサートを田原市総合体育館で開催しました。迫力ある音楽隊の曲に合わせ、女性隊員がストレート・トランペットや手旗を使って演技し、会場に集まった約800名の聴衆に交通安全を呼びかけました。またコンサートには、神戸小学校音楽部と東部中学校吹奏楽部も出演し、それぞれ息の合った演奏で聴衆を魅了しました。



力強く担がれた大筒御輿が街中で踊る！

9月15日(土) 16日(日) 歴史を伝える 本物の熱気

伝統の田原祭りが、9月15日・16日に開催されました。初日は、お囃子と共に萱町・新町・本町の3台の昼山車に、巴江・衣笠を加えた5町の御輿が街を練り歩いたほか、夜には、はなとき通りに初めて5町の夜山車が集結し、大いに盛り上がりました。2日目は、雨が降ったりやんだりのあいにくの空模様でしたが、天候に負けず元気良く大筒御輿を担ぐ勇敢な姿が見られました。フィナーレは、手筒・大筒花火、続いて打ち上げ花火が披露されました。



選手とボランティア、それぞれが感動を分かち合いました

9月9日(日) “鉄人” 伊良湖に集う！

自然豊かで風光明媚なコースの設定と、沿道からの温かい声援が選手たちに人気のトライアスロン伊良湖大会が、伊良湖岬周辺で開催されました。全国各地から集まった約900名の鉄人たちは、持ち前の“体力”と“気力”に加え、福江高校の生徒をはじめとした多くのボランティアからの“支え”を武器に、自分の限界や記録更新に挑んでいました。こうして生み出された鉄人たちによる“熱きドラマ”の数々は、訪れた観衆を沸かせていました。



元気良く菜の花の種をまく園児

9月11日(火) いっぱい咲いてね きれいな菜の花

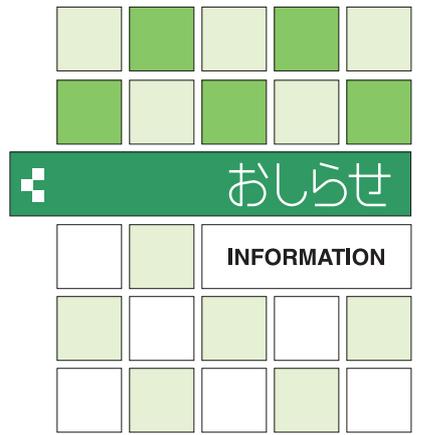
吉胡町の遊休農地で、蔵王幼稚園の園児たちによる菜の花の種まきが行われました。これは、NPO法人田原菜の花エコネットワークが、種まき体験を通じて、地域の環境と食に関する理解を深めてもらおうと昨年からはじめたもの。園児らは、畑一面が黄色い花畑になるよう、心を込めて種をまいていました。早ければ11月下旬に開花し、2月ごろまで観賞できます。なお同園では、開花後の花を収穫し、鑑賞したり食用にしたりして楽しめます。



大正琴による「荒城の月」「古城」などの演奏に思わずうっとり

9月22日(土) 田原城跡で 秋の夜のひととき

田原城跡で毎年恒例の田原城跡月見会を開催しました。これは、田原市博物館の開館以来14年間続いている行事で、秋の夜に500年余の歴史を刻む田原城跡で月見のロマンを楽しんでもらおうというもの。訪れた人たちは、館内に設けられた表千家みちの会による茶席で抹茶や和菓子を味わったり、月明かりの下、カサブランカ(文化協会加盟団体)による大正琴の演奏を聴いたりしながら、城跡での情緒ある一夜を満喫していました。



WANTED

募集

田原市臨時職員 (児童クラブ指導員)

児童クラブは、市民館などを利用して、共働きによる留守家庭などの児童を預かる家庭生活の延長の場所です。児童の安全を守り、遊びや自主学習などを通して、児童の育成・指導を行う指導員を募集します。

募集人員〓若干名 対象〓65歳未満で、次の要件のいずれかを満たす方 要件〓保育士資格もしくは幼稚園・小学校教諭免許をお持ちの方 子育て経験があり、心身ともに健康な方 勤務場所〓神戸・若戸・中山児童クラブ(若戸、中山

は新規設置予定のクラブです) 勤務時間〓午後1時~6時(夏休みなど長期休暇時は8時30分からの交代勤務) 勤務形態〓週3~4日の勤務(土・日・祝日および年末年始お盆は休み) 選考方法〓面接期日など詳細は後日通知) 賃金〓時給940円 申し込み〓10月26日(金)までに、児童課にある履歴書に必要事項を記入のうえ提出

児童課(田原福祉センター内)
23局3513 FAX 23局3545



田原福祉専門学校 入学試験

田原福祉専門学校では、平成20年度入学試験を行います。

試験方法〓小論文(90分間)、面接 申し込み〓入学検定料1万5000円を振り込みのうえ、

所定の出願書類を期間内に持参または郵送にて(郵送の場合は当日消印有効) 試験日・区分・出願期間〓表のとおり その他〓詳しくはお問い合わせください。

田原福祉専門学校
22局3939 FAX 22局7340

田原福祉専門学校入学試験日程

試験日	試験区分			出願期間
	推薦	一般	社会人	
10月27日(土)				10月1日(月)~10月18日(木)
11月10日(土)				10月15日(月)~11月1日(木)
12月8日(土)				11月9日(金)~11月29日(木)
1月12日(土)				12月10日(月)~12月27日(木)
2月16日(土)				1月16日(水)~2月7日(木)

定員に達した場合、以後の募集は行いません。あらかじめご確認ください。

郷土資料館・図書館連携講座 「渥美の歴史・文学探訪」受講者

郷土にゆかりの文学について、講座を開催します。ふるさと渥美の歴史や文学を再発見してみませんか。

対象〓どなたでも 日時〓11月

23日(祝) 午後1時30分~3時30分 場所〓渥美文化会館大会議室 講師〓岡田善広氏 内容〓柳田國男と伊良湖 定員〓40名(先着順) 参加料〓無料 持ち物〓筆記用具 申し込み〓10月6日(土)から11月10日(土)までに渥美図書館に直接または電話にて 渥美図書館
33局1114 FAX 34局1010

秋の汐川干潟自然観察会 参加者

対象〓どなたでも(小中学生は保護者同伴) 日時〓10月28日(日) 午前11時~午後1時(雨天の場合は中止) 場所〓汐川干潟(豊橋市杉山町) 内容〓野鳥や干潟の生物などを観察します 定員〓50名(先着順) 参加料〓無料

持ち物〓長靴、タオル、帽子、飲み物、筆記用具 申し込み〓10月19日(金)までに電話またはFAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は代表者の郵便番号・住所・電話番号と、参加者全員の氏名・年齢を明記)

環境衛生課

23局3541 FAX 23局0180

☒ kanky@city.taharatchijp

外国人ママの会

開催日・場所	内容
10月19日(金) 田原児童センター	田原児童センター・中央図書館の見学、親子遊び、絵本の読み聞かせ、親子で遊べる施設の紹介
10月30日(火) 伊良湖岬保育園内「なのはなルーム」	なのはなルーム、渥美の森の見学、親子遊び、絵本の読み聞かせ、親子で遊べる施設の紹介

健康課(あつみライランド内)
33局0386 FAX 33局0319
23局3515 FAX 23局3810

外国人ママの会 参加者
日本での慣れない生活や育児に戸惑うことも多い外国人ママたちを対象に、交流会を開催します。
対象：就園前の児童を持つ外国出身の母親と児童
開催日・場所：内容：表のとおり
時間：午前9時45分～11時30分(午前9時30分受付開始) 参加料：無料 持ち物：母子健康手帳 申し込み：開催日の一週間前までに 田原福祉センター内健康課へ、はあつみライランド内健康課へ電話またはFAXにて(FAXの場合は住所・母子の氏名・電話番号を明記)
健康課(田原福祉センター内)
23局3515 FAX 23局3810

外国人ママの会 参加者

しおさい大学(後期)日程表

開催日	講座名	場所
10月31日(水)	やさしいヨガ体験	田原市総合体育館 第1武道場
11月15日(木)	秋の演奏会	青年の家 体育室
12月12日(水)	クリスマスリース作り	青年の家
1月24日(木)	吉胡貝塚資料館 見学とレクチャー	吉胡貝塚資料館
2月14日(木)	金山寺みそ作り	渥美文化会館 料理研修室
3月5日(水)	閉校式・茶話会	青年の家

☒ syogaku@city.tahara.aichi.jp

高齢者連続講座「しおさい大学」受講者
テーマ：健康づくりと生きがいのある豊かな人生を目指して 対象：なるべく連続で受講できる方(60歳以上の方優先)
開催日・場所：表のとおり
時間：午後1時30分～3時 受講料：無料 定員：70名程度
申し込み：随時、電話またはFAX・Eメール：はがきにて(FAX・Eメール：はがきの場合は住所・氏名・年齢・電話番号・講座名を明記)
生涯学習課(〒441-3421 田原町巴江12-1・華山会館2階)
23局3531 FAX 22局3811

パソコン教室

コース	開催日	時間
初級	10/17(水)～10/19(金) 10/24(水)～10/26(金)	9:30～11:30
アクセス初級	10/7(日)・10/14(日) 10/21(日)・10/28(日)	13:30～16:30
パワーポイント初級	11/11(日)・11/18(日) 11/25(日)	13:30～16:30
デジカメ写真入門	11/7(水)～11/9(金)	13:30～15:30
ホームページ作成入門	11/13(火)・11/20(火) 11/27(火)	13:30～16:30
家計簿作成	11/7(水)	9:30～11:30
年賀状作成(ワード/エクセル)	11/11(日)・11/18(日) 11/25(日)	9:30～11:30
	11/14(水)～11/16(金)	9:30～11:30
	11/14(水)～11/16(金)	13:30～15:30
	11/13(火)・11/20(火) 11/27(火)	19:00～21:00
	11/28(水)～11/30(金)	13:30～15:30

22局7200
情報推進課(情報センター内)

パソコン教室 受講者(情報センター)
対象：18歳以上の市内在住・在勤者
場所：情報センター
定員：各コース20名
アクセス初級・ホームページ作成入門は16名/先着順
受講料：無料(テキスト代は実費負担)
申し込み：電話にて(休館日：月曜日/祝日の場合は火曜日)
その他：受講中のコースを含め、同時に一人2コースまで申し込みできます。



美しい愛知づくり景観資源

愛知県では現在、「未来につながる緑豊かな、美しい愛知」づくりを進めています。その一環として、県民共有の財産として未来に残していくための良好な景観資源を広く募集しています。皆さんが「大切にしたい」「守りたい」「育てたい」と思う田原市内の景観を、写真などを添えて応募ください。詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
街づくり推進課
23局3523 FAX 23局0180
愛知県公園緑地課
(052)954局6526
http://www.pref.aichi.jp/koen/

田原市まちづくりカレッジ

内容	開催日	時間	講師
ワークショップ基礎講座 『企画の立て方を学ぶ』	11月17日 (土)	13:00～ 16:00	(有)オイカ創造所 代表取締役 及川洋樹氏
住民参加型のまちづくり	12月15日 (土)	13:00～ 15:00	㈱まちづくりカンパニー・シーブ ネットワーク 取締役 中埜博氏
ワークショップ基礎講座 『アイデア出しの方法を学ぶ』	12月15日 (土)	15:00～ 17:00	(有)オイカ創造所 代表取締役 及川洋樹氏
住みやすく 魅力あふれるまちづくり	1月12日 (土)	13:30～ 15:00	㈱ミスターパートナー 編集長 井形慶子氏
ワークショップ基礎講座 『アイデアをまとめる方法を学ぶ』	1月12日 (土)	15:00～ 17:00	(有)オイカ創造所 代表取締役 及川洋樹氏
ワークショップ基礎講座 『ふりかえりとまとめ』	2月16日 (土)	13:00～ 15:00	(有)オイカ創造所 代表取締役 及川洋樹氏

田原市まちづくりカレッジ
受講生

対象＝身近なまちづくりに対する
関心が高い方など 場所＝田原文
化会館 受講料＝2000円
定員＝25名 申し込み＝10月19
日(金)までに電話またはFAX・
Eメールにて(FAX・Eメールの
場合は、住所・氏名・電話番号を明記)
街づくり推進課

23局3523 FAX 23局0180
machi@city.taharaaichi.jp

東三河・人にやさしい街づくり
講座 受講者

テーマ＝人にやさしい魅力ある街
づくり 対象＝一般、学生 日
時＝12月1日(土)午後1時～5時
(午後0時30分から受付開始) 場
所＝新城文化会館(新城市字下川1
・1) 講師＝東三河5市の街づ
くりグループ 定員＝80名(先着
順) 受講料＝無料 申し込み
＝11月30日(金)までに電話または
FAX・Eメールにて(FAX・E
メールの場合は住所・氏名・電話番
号を明記)
建築課

23局3526 FAX 23局0180
kentiku@city.taharaaichi.jp

東三河・人にやさしい街づくり
地域セミナー in 新城 受講者

テーマ＝人にやさしい住民参加の
街づくり 対象＝どなたでも
日時＝12月8日(土)午後1時～
5時(午後0時30分から受付開始)
場所＝新城文化会館(新城市字下
川1・1) 講師＝都市調査室・
高田弘子氏、NPO東三河ハートネ
ット・柳原伸行氏 ワークショッ
プ指導者＝NPO東三河ハートネッ



ト、豊橋技術科学大学生 定員＝
80名(先着順) 受講料＝無料
申し込み＝11月30日(金)までに
電話またはFAX・Eメールにて(F
AX・Eメールの場合は住所・氏名・
電話番号を明記)
建築課
23局3526 FAX 23局0180
kentiku@city.taharaaichi.jp

(仮称)駅南橋の名称

平成20年3月に完成予定の橋の名
称を募集します。親しみやすく、覚
えやすい名称をぜひご応募くださ
い。
募集期間＝10月31日(水)まで

応募方法＝田原市役所案内または
赤羽根支所・渥美支所にある応募用
紙かFAX・Eメール・はがきにて
(応募用紙は必要事項を記入し、配
布場所にある応募箱へ/FAX・E
メール・はがきの場合は名称・名称
を付けた理由と郵便番号・住所・氏
名・年齢・性別・職業・電話番号を
明記/はがきは当日消印有効) 賞
品＝採用作品1点に贈呈(同名応募
複数の場合は抽選)

発表＝広報たはら1月号に掲載予
定(採用者には直接通知)
留意点

- ・名称は未発表のもので、共同作品
でないこととします。
- ・採用名称のすべての権利は、田原
市に帰属します。
- ・名称が採用された方の氏名および
市町村名までは公表する場合があ
ります。
- ・個人情報適正に管理し、今回の
名称募集に必要な業務のみ使用し
ます。

名称は選考によって決定します。
街づくり推進課

「仮称駅南橋」名称募集係

(〒441-3492 住所不要)

23局3523 FAX 23局0180

machi@city.taharaaichi.jp

複層ガラス等省工不資材
導入補助事業（2次募集）

市内で排出される温室効果ガスの削減を目的とした、省工不資材導入補助事業を行います。

対象者：市民や市内に施設や事業所などを有する方 対象施設：住宅や事務所など全ての建物 対象事業：複層ガラス、樹脂サッシ、断熱材、空調システムなど省工不資材を導入する施設整備（対象期間：平成19年4月1日以降に導入・着工し、平成20年3月31日までに納品・完了するもの / 申請前に導入・着工した方は、4月1日以降に導入・着工したことが分かる書類などを添付）

補助額：総事業費（補助対象施設整備費）の3分の1（上限5万円）
申請期間：10月15日（月）～11月14日（水）

／申請者多数の場合には抽選 その他は詳しくはお問い合わせください。



たはらエコ・ガーデンシティ地域協議会事務局（エコエネ推進室内）
23局7401 FAX 23局0669

LIFE

生活

家族介護用品購入補助券を交付します

田原市では、要介護者を在宅で介護されている家族の方などに対し、介護に必要な消耗品を買いつことのできる補助券を交付しています。次のとおり交付しますので、必要な方は申請をして下さい。

対象：要介護3、4または5の方を介護している市内在住者など
必要な物：有効期限内の介護保険証、印鑑 交付場所：要介護者が田原地区の方：田原福祉センター 内福祉課 赤羽根地区の方：赤羽根支所市民生活課 渥美地区の方：あつみライフランド内福祉課 / 土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時に交付

福祉課（田原福祉センター内）
23局4654 FAX 23局3545

認知症介護教室 受講者

地域で暮らす認知症の人やその家族のことを理解し、支援していくこ

とができるようになることを目的として、認知症介護教室（認知症に関する講義）を開催します。介護・福祉に関心をお持ちの方の参加をお待ちしています。

対象：一般 開催日：10月20日～平成20年3月15日までの毎月第3土曜日 時間：午前10時～11時30分 場所：田原文化会館 201・202会議室 参加料：無料 申し込み：10月17日（水）までに電話またはFAX・Eメールにて（FAX・Eメールの場合は住所・氏名・電話番号を明記）
福祉課（田原福祉センター内）
23局4654 FAX 23局3545

✉ tukushi@city.tahara.aichi.jp

里親養育体験発表会

愛知県では、さまざまな事情により家庭で生活することのできない子どもたちが、家庭的な環境で、愛情に包まれながら暮らせるよう「里親委託」を推進しています。このたび、多くの人に里親の子育てについて知ってもらうため、「里親養育体験発表会」を開催します。申し込みは不要です。ぜひご参加ください。

日時：11月8日（木）午前10時30分～正午 場所：愛知県東三河事務所大会議室 内容：里親制度の説明および養子縁組型里親、養育型里親の体験発表

東三河児童・障害者相談センター
（0532）54局6465
FAX（0532）54局6466

労働保険
加入手続きをお忘れなく

労働保険は、労働者が不慮の業務上災害・通勤災害を被った場合、失業した場合、高齢者で賃金が低下した状態で継続して働いている場合、育児休業および介護休業の場合、自ら職業に関する教育訓練を受けた場合に、給付を受けることができる制度で、事業主の皆さんにも、各種助成金の対象となる制度です。

労働保険の諸手続きについては、労働保険事務組合や社会保険労務士を活用することもできます。社員、従業員、アルバイトなどを一人でも雇っている会社の事業主の方は、すぐに労働保険（労災保険・雇用保険）の加入手続きをしてください。

豊橋公共職業安定所適用課
（0532）52局7192
豊橋労働基準監督署労災課
（0532）54局1191

「雇用保険」が変わります

改正雇用保険法が施行されることにより、10月1日から雇用保険が次のように変わります。

失業給付を受けるための要件
週所定労働時間による被保険者区分が廃止され、雇用保険受給資格要件が統一されます。

育児休業給付の給付率
40%から50%に上がります。平成19年4月1日以降に職場復帰された方は、職場復帰給付金が暫定的に10%から20%に上がります。

教育訓練給付の支給要件・内容
平成19年10月1日以降に指定講座を受講開始した方は、支給要件期間によって異なっていた給付率と上限額が、3年以上・20%（上限額10万円）に統一されます。

特例一時金の給付水準
平成19年10月1日以降に離職した短期特例被保険者の特例一時金の給付水準が変わり、基本手当日額が40日相当分となります。

詳しくはお問い合わせください。

豊橋公共職業安定所

(0532)52局7192

FAX (0532)52局7159

秋の行政相談週間
10月15日(月)～21日(日)

「行政相談」とは、国や県、市町村などの仕事について、皆さんから苦情や意見・要望などをつかがい、その解決を図る制度です。

田原市では、「行政相談所の開設」「心配ごと相談」を同時に実施します。年金・保険・税金・登記・環境衛生・消費者保護・交通安全・道路・窓口サービスなどについて苦情や意見、要望がありましたら、気軽に相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

行政・心配ごと相談

日時	場所
10月3日(水) 午後1時～4時	田原 福祉センター
10月16日(火) 午後1時30分～4時	あつみ ライフランド
10月25日(木) 午後1時～4時	赤羽根 福祉センター

【行政相談員】

- ・松井直さん(神戸町)
- ・中村都祁子さん(赤羽根町)
- ・井本親吾さん(伊川津町)

福祉課(田原福祉センター内)

23局3512 FAX 23局3545

田原市社会福祉協議会

23局0610 FAX 23局3970

ごみの出し方について
ふた・ボトルキャップも分別を

ペットボトルやびんなどのふたも資源になります。次の点を参考に、分別にご協力ください。

プラスチック製のふた

ペットボトルな

どのプラスチック

製のふたは、プラ

スチック製容器類

です。プラスチック

クの収集ネットへ入れてください。

アルミ製のふた

アルミボト

ル缶のキャッ

プは、アルミ

缶と一緒に出

すことができます。

出すと

きにはボトルからはずして、アルミ

缶のコンテナに入れてください。な

お、キャップをそのまま出されます

と事故の原因となります。必ずはず

して出してください。

金属製のふた

缶詰やびんなど

の金属のふたは、

金属類のコンテナ

に入れてください。



金属以外のものが付いているふたは、もやせないごみで出してください。

清掃管理課

27局0003 FAX 27局0003

犬のしつけ教室

犬のしつけについて、愛知県動物保護管理センターの職員が個別に指導します。

対象「次

の条件を満

たす犬のし

つけで困っ

ている方で、

当日、犬と

一緒に参加

できる方

条件「犬の登録、狂犬病予防注

射、混合ワクチン接種を実施してい

ること 犬を制御できること

日時「11月24日(土) 午前10時～

正午 場所「サンテパルクたはら

芝生広場 定員5名(抽選)

申し込み「11月14日(水)までに

電話にて

愛知県動物保護管理センター東三

河支所

(0532)局33局3777



10月は土地月間
「土地活用 みんなで創る美しいまち」

土地は所有するためのものではなく、有効に利用してはじめて価値のあるものになります。利用されない土地は、周辺の状況を考えながら適切な利用を進めていくことが大切です。

10月は土地月間です。豊かで住み良い地域を築いていくため、この機会に土地の有効利用について考えてみましょう。

企画課
23局3507 FAX 23局1080

10月は浄化槽強化月間

合併処理浄化槽を設置している方は、適正な維持管理が義務付けられています。

【保守点検】

4か月に1回（処理対象人員が21名以上のものは3か月に1回）以上の実施

【法定検査】

浄化槽を使い始めて3か月経過してから5か月以内に行う「設置後等の水質検査」（7条検査）と、その後、毎年1回定期的に行う「定期検

査（11条検査）を実施

【清掃】
年1回以上の実施

環境衛生課
23局3541 FAX 23局0180

春日台職業訓練校
平成20年度訓練生

春日台職業訓練校では、平成20年度の訓練生を募集します。

対象「次のすべての条件に該当する方 条件」 知的障害がある方 義務教育を修了または平成20年3月に卒業見込みの方 職業自立が見込まれる方 募集する科「機械科、縫製科、木工科、陶磁器科、紙器製造科 定員」各科20名 訓練期間「1年 受付期間」平成20年3月下旬まで随時 試験日「11月1日（木）以降で、訓練校が指定する日 試験内容」適正試験・面接試験 応募方法「入校願書に必要事項を記入し、療育手帳の写しなどの書類を添えて最寄の公共職業安定所に提出（入校願書は公共職業安定所にあります）」

春日台職業訓練校（愛知県心身障害者コロニー内）
（0568）88局0811

FAX（0568）88局0948

検査審査会審査員候補者を
選びます

検査審査会は、選挙権を有する方の中から選ばれた11人の審査員で構成され、検査官がした不起訴処分が良し悪しを審査する機関です。

選挙管理委員会では、平成20年度の審査員候補者を選挙人名簿からくじにより選び出し、法に基づく資格調査を行いますので、審査員候補者に選ばれた方はご協力をお願いいたします。

豊橋検査審査会事務局
（0532）52局3283

選挙管理委員会（総務課内）
23局3506 FAX 23局0180

愛知県石油コンビナート等
防災訓練

愛知県および田原市、近隣市、防災関係機関、特定事業所が参加し、愛知県石油コンビナート等防災訓練を実施します。

日時「10月30日（火）午後0時30分～3時30分 場所」小中山町（中部電力株式会社渥美火力発電所）およびその周辺海域

防災対策室
23局3548 FAX 23局0180

住民基本台帳カード（住基カード）を「ご存じですか？」

住基カードは、本人確認情報が記録されているカードで、顔写真付き住基カードは、公的な証明書として利用することができます。

【活用例】

- ・銀行口座の新規開設
- ・パスポートの発行
- ・戸籍の届出 など
- ・交付場所「市民課 必要なもの」
- ・公的な身分証明書（免許証など）、印鑑 手数料「500円」

市民課
23局3511 FAX 23局4270



住民基本台帳カード（見本）

指定管理者を決定

田原市では、民間活力を住民へのサービス向上に活かす有効な手法として、平成18年4月から「指定管理者制度」を導入しています。平成19年10月1日から、「臨海緑地」を管理運営する指定管理者を次のとおり決定しましたのでお知らせします。

施設名「臨海緑地 指定管理者名」童浦校区 指定期間「2年6か月間 担当課」公園緑地課（23局4103）

財産管理課
23局3591 FAX 23局0180

骨髄バンク登録会

豊川保健所田原支所と田原ライオンズクラブは、田原市民まつりの会場で、献血および献腎、献眼登録と併せ、骨髄バンク登録会を実施します。

対象「18歳から54歳までの健康な方 日時」10月28日（日）午前10時～午後3時 場所「はなのき広場南側 登録方法」ビデオによる説明の後に採血 申し込み「電話にて その他」原則予約制です

が、当日も受け付けています。

豊川保健所田原支所
22局1238 FAX 22局6394

企業・事業所の方へ
「物流調査」にご協力を

10月から11月にかけて、国土交通省、愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市との共同により、中京都市圏に立地する事業所を対象とした物流調査が行なわれます。調査票が送付された事業所の方は、調査にご協力ください。

調査に関するお問い合わせ

・中京都市圏物流調査実施本部
☎(0120)541局256【無料】
受付時間「土・日・祝日を除く午前9時～午後6時」

愛知県都市計画課

(052)954局6516



田原市民まつりによる
ぐるりんバス路線の変更

田原市民まつりの開催に伴い、ぐるりんバスの路線が変更となります。

す。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
日時「10月28日（日）始発～正午

総務課

23局3504 FAX 23局0180

ぐるりんバスの路線変更

路線名	変更となる便	変更後の運行経路	代替・休止バス停
童浦線	【上り】片西発7:28 / 8:58 / 10:28 【下り】渥美病院発 8:21 / 9:51 / 11:21	晩田 総合体育館 田原駅	【代替バス停】 総合体育館 【休止バス停】 図書館・中部市民館
西部線	【上り】桜橋発7:40、 サンテパルク発9:10 / 10:10 【下り】福祉センター発9:05 / 11:05	田原駅 漆田	【休止バス停】 中部市民館・図書館・総合体育館・大坪
中央線	【右回り】志田発7:30 / 9:00 【左回り】神戸小学校発7:25 / 10:00	晩田 総合体育館 田原駅	【代替バス停】 総合体育館 【休止バス停】 博物館・図書館・中部市民館
表浜線	【右回り】図書館発8:10 / 11:00 【左回り】弥栄発7:25、 図書館発10:00	図書館 中部市民館 田原駅の区間を休止（田原駅発着）	【休止バス停】 図書館・中部市民館
高松線	【右回り】東ヶ谷発7:25、 図書館発9:30 【左回り】図書館発8:30 / 11:30	図書館 中部市民館 田原駅の区間を休止（田原駅発着）	【休止バス停】 図書館・中部市民館 左回りの12:22 中部市民館と12:23 図書館は通常運行
大久保線	【上り】サンテパルク発9:10 / 11:10 【下り】図書館発10:15	図書館 中部市民館 田原駅の区間を休止（上りは田原駅発着、下りは田原駅発）	【休止バス停】 図書館・中部市民館

「設置期限迫る！
住宅用火災警報器」

住宅用火災警報器の設置期限は、平成20年5月31日までとなっております。住宅火災から家族を守るために、早めに設置しましょう。住宅用火災警報器に関する質問などは、消防課（予防危険物係）または住宅用火災警報器相談室（財団法人日本消防設備安全センター）まで気軽にお問い合わせください。

悪質販売にご注意ください！
住宅用火災警報器の設置をめぐり、消防署員や自治体職員を装った悪質な販売業者などから、市価の数倍で売りつけられるという被害が発生しています。住宅用火災警報器は、公的機関が直接販売することはありません。不審な訪問販売はその場で断り、消防署などにご相談ください。



消防課
23局4074 FAX 23局0180
住宅用火災警報器相談室
TEL 0120(5)65局911【無料】

「東三河ふるさと公園
「ハーモニカコンサート」

財団法人愛知県都市整備協会では、晩秋の公園で郷愁漂うハーモニカの音色を皆さんに楽しんでいただくため「ハーモニカコンサート」を開催します。

日時 11月3日(祝) 午後1時～3時
場所 東三河ふるさと記念公園 管理棟ロビー（豊川市御油町滝ヶ入11・2）
出演 NHK文化センター（豊橋）ハーモニカ教室「穂の国ハーモニカファミリー」、E・A・Sブラジル人学校生徒
入場料 無料 申し込み 不要
東三河ふるさと公園管理事務所
TEL 0533(87)局9301
FAX 0533(87)局9302

市長の資産等の報告書の閲覧

田原市長の資産等の公開に関する条例に基づき、市長の資産等の報告書を10月5日(金)から閲覧できます。

閲覧場所 文書課(南庁舎3階)
閲覧時間 土・日・祝日を除く
午前8時30分～午後5時

文書課
23局3728 FAX 23局0180

TAX 税

法人の各種届出

市内に法人などを新しく設立したり、事務所や事業所を開設したりする場合は、30日以内に、法人の設立（開設）届出書に登記簿（抄）本と定款を添えて提出してください。

また、「商号」「所在地」「代表者」「資本金額」「決算期」などに変更があった場合や、「法人の解散」「事業所の閉鎖」などをした場合も、そのつど変更届出書を提出してください。

税務課
23局3509 FAX 23局0180

DONATION 寄付

次の方々からご寄付をいただきました。ご厚意に感謝します。

8月21日、東三河法人会田原支部（支部長 鈴木喜玄さん）・東三河法人会渥美支部（支部長 木村守雄さん）から、図録「東三河の美術」郷土ゆかりの作家たち」170冊。



～田原菜の花エコプロジェクト～

さくゆ 搾油用菜の花の種まき体験!!

参加者募集!

菜の花の栽培を通じて、「資源循環」や「環境と食と農業」のかかわりについて学びませんか？

日時 = 10月20日(土) 午前9時30分～午後1時
内容/場所 =
・菜の花エコプロジェクトの内容/田原市役所
・種まき体験・菜種油で揚げた天ぷらの試食/田原市内のほ場

定員 = 30名(先着順)
持ち物 = 昼食(おにぎりなど)、飲み物
服装 = 作業のできる服装
申し込み = 電話にて
問い合わせ先 = エコエネ推進室
23局7401 FAX 23局0669
主催 = 田原市
NPO法人田原菜の花エコネットワーク

田原市のイベント

EVENT TA HARARA

10 OCT 月のイベント

10月13日土

福寿園文化祭

時間 午前10時30分～午後3時

場所 福寿園（六連町）

内容 渥美二郎歌謡ショー、クラ

ブ発表、三味線合奏、各種バザー、

ゲーム、もち投げなど

福寿園 27局0008

10月14日日

蔵王山展望まつり

時間 午前10時～午後3時30分

場所 蔵王山一帯

内容 ステージイベント、ハイキ

ング大会、蔵王山お茶会ほか

田原市観光協会（商工観光課内）
23局3516 FAX 22局3817

10月19日金・20日土

田原福祉専門学校 たつぷく祭

時間 19日 午前10時～午後4時・

20日 午前9時～午後3時

場所 田原福祉専門学校

内容 福祉体験、模擬店、作品展ほか

田原福祉専門学校

22局3939 FAX 22局7340

10月22日月

田原福祉専門学校 公開講座

時間 午後6時30分～8時30分

場所 田原福祉専門学校講堂

講師 カニングハム久子氏（コミ

ュニケーションセラピスト）

内容 インクルージョンに期待するもの

・アメリカでの経緯と現状に学ぶ・

入場料 無料申し込みが必要です

詳しくは、9月号19ページをご

覧ください。

田原福祉専門学校

22局3939 FAX 22局7340

10月28日日

田原市民まつり

5ページをご覧ください。

10月30日火～11月11日日

渥美半島菊花大会

場所 サンテパルクたはら

内容 観賞用菊の展示

田原市観光協会（商工観光課内）

23局3516 FAX 22局3817

11 NOV 月のイベント

11月2日金～4日日

田原市文化祭

内容・場所・開催日

・各種展覧会（田原文化会館 2）

4日、渥美文化会館・渥美郷土

資料館 3～4日）

・芸能大会（渥美文化会館文化ホー

ル 3～4日、田原文化会館文

化ホール 4日）

・市民茶会（池ノ原会館 3日、渥

美文化会館ロビー 3～4日）

田原市文化協会事務局

（田原文化会館内） 22局6063

11月7日水

消費者生活講座

時間 午後1時30分～3時

場所 田原福祉センター3階大会議室

内容 「元気になるメイク」顔

が変われば心も変わる

講師 (有)かづきれいこフェイスブ

ランナー 箕浦裕子氏

受講料 無料

申込方法 当日、受付にて

商工観光課

23局3516 FAX 22局3817

11月10日土（予備日12月1日土）

表浜自然ふれあいフェスティバル

時間 午前9時～午後1時

場所 田原地域の表浜海岸一帯（メ

イン会場 東ヶ谷海岸）

内容 清掃活動、親睦会（地引網、

地元特産鍋ほか）/清掃活動参加

者に親睦会参加証を配布します。

ごみ減量化のため、おわん、コ

ップ、箸をご持参ください。

田原市東部太平洋岸総合整備促

進協議会（企画課内）

23局3507 FAX 23局0180

母子家庭の就業相談

お気軽にご相談ください

10月11日木・11月8日木

時間 午後1時30分
～3時30分

場所 田原福祉センター

児童課（田原福祉センター内）
23局3513 FAX 23局3545

田原・赤羽根・渥美

EVENT

文化会館・文化ホール

チケット販売・お問い合わせ

田原文化会館	22局6061	FAX	22局6455
赤羽根文化会館	45局3939	FAX	45局3901
渥美文化会館	33局1000	FAX	34局1010

チケット売り切れの際はご容赦ください
前売券が完売した場合、当日券の販売はありません。
全席指定のイベントのチケットは、
開催会場での販売となります。

託児サービス(先着10名まで)
各イベントの10日前までに、
生涯学習課までお申し込みください。
(託児代100円)

玉置浩二

コンサートツアー 2007 惑星

10/5

待望の全国コンサートツアー!

ソロのヒット曲、安全地帯の名曲など、心に残る楽曲をお楽しみください。

全席指定

日 時 10月5日(金)午後6時15分開演
(30分前開場)

場 所 渥美文化会館文化ホール

入 場 料 6,800円

未就学児のご入場はご遠慮願います。

チケット 渥美文化会館にて販売

問 合 先 渥美文化会館 33局1000

演劇 僕と彼と娘のいる場所

ドラマ・映画などで活躍中の須藤理彩・石丸謙二郎・和田聰宏による、本格的な舞台演劇です。

12/16

日 時 12月16日(日)

午後6時開演(30分前開場)

全席指定

場 所 田原文化会館文化ホール

入 場 料 S席4,000円 A席3,500円

高校生以下500円引(当日500円増)

未就学児のご入場はご遠慮願います。

前売開始 10月21日(日)午前9時から前売開始
1人5枚まで

午前7時30分から整理券配布

販売場所 田原文化会館

問 合 先 生涯学習課 23局3531

1/20

スーパーマスクプレイミュージカル ちびまる子ちゃん

全席指定

今、人気沸騰のちびまる子ちゃんが、大きな舞台上でミュージカルになりました。

みんな、会いに来てね!



日 時 1月20日(日)

午前10時30分開演(30分前開場)

午後2時開演(30分前開場)

場 所 渥美文化会館文化ホール

入 場 料 大人2,000円

小人1,000円(小学生以下)

前売開始 11月17日(土)午前9時から前売開始
1人5枚まで

午前7時30分から整理券配布

販売場所 渥美文化会館

問 合 先 渥美文化会館 33局1000

田原市風流寄席

笑福亭仁鶴独演会

2/2

「四角い仁鶴が丸くおさめます」でおなじみの、笑福亭仁鶴による独演会です。

全席自由

日 時 2月2日(土)

午後2時開演

(30分前開場)

場 所 赤羽根文化会館

文化ホール

入 場 料 2,500円

高校生以下500円引

(当日500円増)

前売開始 11月11日(日)午前9時から前売開始
1人5枚まで

販売場所 田原・赤羽根・渥美文化会館

問 合 先 生涯学習課 23局3531



図書館休館日

10月 1日[月]~5日[金]・9日[火]・12日[金]・15日[月]
22日[月]・29日[月]

11月 5日[月]・9日[金]・12日[月]・19日[月]・26日[月]

移動図書館巡回日程 10・11月

ステーション	訪問日	訪問時間	
いずみ号	六連小	10/18[木]・11/1[木]・11/15[木]	13:20~14:10
	神戸小	10/23[火]・11/13[火]・11/27[火]	14:30~15:30
	大草小	10/23[火]・11/13[火]・11/27[火]	13:20~14:10
	田原東部小	10/19[金]・11/2[金]・11/16[金]	14:30~15:30
	田原南部小	10/17[水]・11/7[水]・11/21[水]	14:30~15:30
	童浦小	10/16[火]・11/6[火]・11/20[火]	13:20~14:10
	田原中部小	10/19[金]・11/2[金]・11/16[金]	13:20~14:10
	衣笠小	10/17[水]・11/7[水]・11/21[金]	13:20~14:10
	野田小	10/11[木]・10/25[木]・11/8[木]	13:20~14:10
	高松小	10/11[木]・10/25[木]・11/8[木]	14:30~15:30
	赤羽根小	10/10[水]・10/24[水]・11/14[水]	14:30~15:30
	若戸小	10/10[水]・10/24[水]・11/14[水]	13:20~14:10
やしの実号	和地小	10/10[水]・10/24[水]・11/14[水]	14:30~15:30
	堀切小	10/10[水]・10/24[水]・11/14[水]	13:20~14:10
	伊良湖小	10/18[木]・11/1[木]・11/15[木]	14:30~15:30
	亀山小	10/18[木]・11/1[木]・11/15[木]	13:20~14:10
	中山小	10/23[火]・11/13[火]・11/27[火]	14:30~15:30
	福江小	10/23[火]・11/13[火]・11/27[火]	13:20~14:10
	清田小	10/17[水]・11/7[水]・11/21[水]	14:30~15:30
泉小	10/17[水]・11/7[水]・11/21[水]	13:20~14:10	

HOT NEWS

ホット・ニュース

一般展示コーナー 10月

「Let's try 健康法」(10月13日[土]~11月8日[木])
いろいろな健康法の本を取りそろえています。過ごしやすいこの秋に、あなたにピッタリの健康法を見つけてみませんか?

こどもしつ展示コーナー 10月

「行こうよ! ぼうけんの旅へ」(10月13日[土]~11月8日[木])
秋の夜長、旅のご相談は「こぶっくトラベル」へ!

えほんだいすき!(田原市図書館ボランティア)

日時/10月21日(日) 14:00~

おはなしの部屋(くぬぎの会)

日時/11月はお休みです

びよびよおはなし会

日時/10月10日(水) 10:30~ / 11:00~

こりすの部屋(くぬぎの会)

日時/10月16日(火) 10:30~

場所/中央図書館こどもしつ

内容/読み聞かせ・手遊びなど

対象/ 幼児~小学生 乳幼児(親子)

おはなし会(赤羽根えほんの会・図書館)

日時/10月21日(日) 13:30~

11月3日(祝) 10:30~

場所/赤羽根図書館こどもしつ

内容/読み聞かせ・紙芝居など

対象/乳幼児~小学生

おはなし会(てのひらの会・図書館)

日時/毎月第1・第2・第4土曜日 14:00~

場所/渥美図書館おはなしコーナー

内容/読み聞かせ

対象/乳幼児~小学生

応募のきまり 紙のサイズは八つ切り(どんな紙でも可)で、一人一点まで
応募方法 中央図書館にある応募用紙に必要事項を記入のうえ、作品と共に中央図書館児童カウンターへ提出

対象 幼児から中学生
募集期間 10月21日(日)まで
受賞発表 10月27日(土)
展示期間 10月25日(木)~11月29日(木)
展示場所 中央図書館 (こどもしつ)

「読書かんそう画コンクール」を開催します。どんなもので描いても結構です。皆さんどしどしご応募ください。

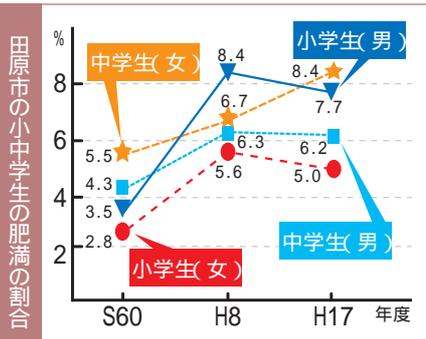


読書かんそう画を描こう!

読書にはもってこいの季節「秋」がやってきました。皆さんは、本を読んでいると自然とその情景や場面を思い浮かべることがありませんか? その想像した情景や場面を絵にしたものを読書感想画といえます。中央図書館では、秋の読書週間に合わせて「読書かんそう画コンクール」を開催します。

子ども(11歳)の運動能力比較【全国平均 昭和60年 平成17年】

50m走 / 8.80秒 8.95秒 9.10秒 9.20秒
ソフトボール投げ / 34.0m 29.8m 19.9m 17.8m



現代の小学生は、20年前と比べ、体格は大きくなってきているのに体力は衰えているってご存じでしたか？ 食生活が豊かになっ

た一方で、自動車での移動やゲーム機の普及などにより、運動量が減少していることの表れです。また、この時期の運動経験は、

将来の運動の好き嫌いに大きく作用します。このように、子どものころに遊びや運動を豊富に経験することは、とても大切なことです。本来、子どもは体を動かすことが大好き。大人も子どもと一緒に運動や外遊びを楽しみ、家族ぐるみで体を動かす習慣をつけましょう。

神経・感覚器系が著しく発達する5〜8歳ごろは、運動や遊びを通し、脳をはじめとした体内に、さまざまな神経が張り巡らされていく大事な時期です。

大切です！

5〜8歳ごろの遊びや運動

「親子でつくる元気なからだ」
外遊びや運動を楽しもう！

ほけん通信



健康課

田原福祉センター
☎23局3515
あつみライフランド
☎33局0386

たくさんあります！
運動がもたらす効果

運動は、肺や心臓を強くし、筋肉を発達させることにより、疲れにくく、動きやすい体をつくります。また、食欲増進や熟睡をもたらし、成長ホルモンの分泌も促します。生活習慣病予防やストレス解消にも効果がある運動は、生涯の健康維持にたいへん有効なのです。

インフォメーション

事業名	月日・受付時間	場所	対象者・内容など
母子健康手帳交付	毎週月曜日(祝日を除く) 午後1時30分～3時	田原福祉センター あつみライフランド	妊娠届出書の発行を受けた方 妊娠中の生活、母子手帳の使い方 妊娠中の食生活などについて
ババママスクール (育児体験コース)	11月10日(土) 午前8時50分～9時	田原福祉センター	妊娠中の方とその夫(予約制) パパの妊婦体験、赤ちゃん人形のもく浴など
離乳食教室	11月14日(水) 午前9時50分～10時	田原福祉センター	5か月～6か月児とその保護者(予約制) 離乳食講習と保育の話、歯の話
	11月19日(月) 午前9時50分～10時	あつみライフランド	
健康相談	11月5日(月) 午前9時～10時30分	あつみライフランド	身体計測、育児・栄養相談 健康に関する相談(成人・乳幼児対象)
育児相談	11月9日(金) 午前9時30分～10時30分	田原福祉センター	身体計測、育児・栄養相談 (乳幼児対象)
心とからだの健康相談	11月22日(木) 午前10時～11時30分	田原福祉センター	健康に関する相談、健診結果に関する相談 (成人対象)

母子健康手帳交付日に都合の悪い方は、随時受け付けます。(土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時)
予約制のものは1週間前までにお申し込みください。乳幼児健診・予防接種については、個人に通知します。

休日当直医

月日	当直医	電話番号
10月14日(日)	かわせ小児科	☎22局1230
	山本耳鼻咽喉科	☎24局4100
	杉の森皮ふ科クリニック	☎29局1112
	赤羽根医院	☎45局2145
10月21日(日)	かわい歯科	☎24局0080
	河合医院	☎22局6133
	川瀬医院	☎35局1511
	すずき歯科	☎23局0033
10月28日(日)	國見医院	☎22局0756
	昭和医院	☎32局3749
	なかた歯科医院	☎23局1162
11月3日(祝)	北山クリニック	☎23局3946
	まち眼科	☎22局2710
	山本医院	☎45局2203
	青木歯科クリニック	☎33局1139

月日	当直医	電話番号
11月4日(日)	第2国見医院	☎23局2302
	まち眼科	☎22局2710
	津金医院	☎33局0222
	葉山歯科医院	☎32局0038
11月11日(日)	富永医院	☎23局1316
	ふくい眼科	☎22局5878
	杉の森皮ふ科クリニック	☎29局1112
	朽名医院	☎33局0162
11月18日(日)	藤井歯科医院	☎45局2123
	永井医院	☎22局0227
	山本耳鼻咽喉科	☎24局4100
	渡会医院	☎45局2516
11月23日(祝)	惣ト歯科医院	☎45局2066
	北山クリニック	☎23局3946
	藤岡医院	☎32局1515
	清栄歯科クリニック	☎33局0657

診療時間▶医科 午前9時～午後5時 / 歯科 午前9時～正午

夜間またはかかりつけの医師が不在のときは 渥美病院▶☎22局2131

広がる未来へ

18

【たはらエコ・ガーデンシティ構想】

環境問題が騒がれる今、地球温暖化の原因となる二酸化炭素

を排出する自動車に変わる交通手段として、自転車が注目されています。

環境先進国であるドイツなどでは、公共交通機関と連携させた「パークアンドライド」を推進しながら、自転車を中心としたまちづくりが行われています。田原市でも、安心安全な道路環境整備と共に、自転車利用を推進しています。



パークアンドライド【park-and-ride】
目的地まで車で移動するのではなく、郊外の駐車場に車を停車させ、そこから電車やバス、自転車で移動することです。交通渋滞対策および環境汚染対策の一環として推進されています。

自動車保有台数の多い田原市（約7万台）。ご近所へ出かけるときは、なるべく自動車を控え、公共交通機関や自転車を利用しましょう。

【レンタサイクルのご案内】

田原市街地レンタサイクル
10月31日まで、レンタサイクルの社会実験を実施しています。登録をすれば、1日（午前9時～午後5時）無料で借りることができます。

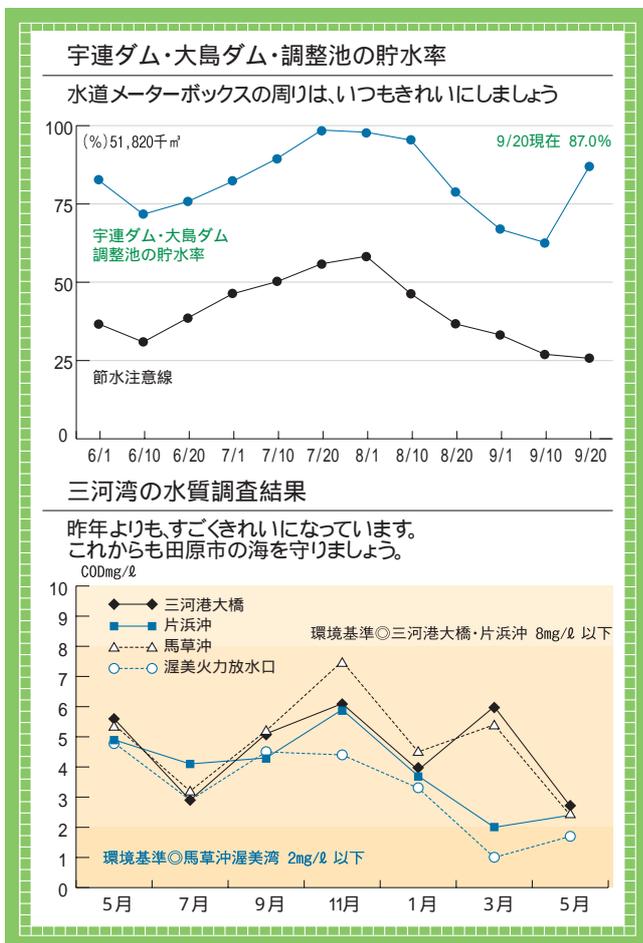
登録受付・レンタサイクルステーションは、「田原市役所」「セントフアール」「田原文化会館」「田原福祉センター」の4か所です。

伊良湖レンタサイクル
「道の駅 伊良湖クリスタルポルト」「休暇村伊良湖」「伊良湖ビューホテル」「伊良湖ガーデンホテル」の4か所、1時間300円、1日900円で借りることができます。お得なクーポンもあります。

毎月1日はエコライフデー

買い物のときにはマイバックを利用して、レジ袋をもらわないようにしましょう！

エコエネ推進室 23局7401



6chで放送中

ケーブルテレビ

番組表

TAHARA

加入補助をしています
情報センター
☎22局7200

街角ネットたはら

放送日	内容
10/4 ~ 17	田原城跡月見会 「サンテバルクたはら」リニューアル
10/18 ~ 31	消費生活講座「賢い消費者・美味しい消費者」 蔵王山展望まつり
11/1 ~ 14	博物館特別展「愛知県美術館移動美術館」 田原市民まつり

毎日6回放送 (内容は2週間ごとに更新)
7:40 12:40 15:40 18:40 22:40 24:40
天候などにより、内容を変更する場合があります。

田原ほっとらいん
毎週土・日曜日
1日5回放送
(次回は12月を予定)

交 流 通 信



このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

企画課 ☎ 23局3507

姉妹都市 設楽町との交流

田原市では、設楽町の旧三都橋小学校と旧豊邦小学校(平成9年3月に廃校)を借り受け、豊川上下流域の相互理解と住民同士の交流促進を図ることを目的に、「交流センター」として活用しています。今回は、この「三都橋交流センター」と、「豊邦交流センター」をご紹介します。

“昭和”の雰囲気満載!

山々や清流に囲まれた風景の中に、廃校となった当時のままで保存されている木造校舎。どことなく懐かしさを感じさせる両交流センターは、田原市民であれば、施設利用料のほか、ガスや水道、照明設備などの利用もすべて無料です。グラウンドでのキャンプやバーベキュー、講堂での講習会、給食室での調理など、利用方法はさまざま。申し込み方法などは次のとおりです。ぜひご利用ください。



みづはし
三都橋交流センター
とよくに
豊邦交流センター



利用対象

田原市民および田原市民中心のグループ(営利目的不可)

申し込み方法

事前に電話予約(各施設管理委員会へ)

三都橋交流センター 施設管理委員会 会長 竹下徹さん (0536)64局5326

豊邦交流センター 施設管理委員会 会長 小山章さん (0536)64局5423

申込書を提出

利用日当日、交流センターにて、申込書に必要事項を記入し提出

詳しくは田原市ホームページ(<http://www.city.tahara.aichi.jp>)をご覧ください。また、企画課(23局3507)までお問い合わせください。

キャンプ、川遊び、紅葉... 三都橋・豊邦 交流センター活用術

キャンプセット無料貸し出し

“アウトドア”を楽しむには欠かせません!

温水シャワー設備(三都橋交流センターのみ)
キャンプをしてもさっぱり!

▶近隣には川遊びスポットがいっぱい!

ちょっと歩くと左の写真のような場所へ。川遊びや絶景を心行くまでお楽しみください。これからの季節は、鮮やかな紅葉も見逃せませんよ。

地元の人たちと交流するチャンス!

山の話や海の話をして...



TAHARA		8月
DATA		
>> 田原市のデータ		
自転車も交通ルールを守りましょう		
交通事故発生件数		
人身	29件(183件)	
負傷	39人(220人)	
死亡	0人(3人)	
物損	131件(1021件)	
火災・救急件数		
火災	6件(43件)	
救急	240件(1441件)	
窃盗犯罪発生件数		
侵入盗	5件(61件)	
乗物盗	14件(78件)	
非侵入盗	13件(87件)	
()内の数字は平成19年の累計		

児童館 においでよ!

詳しくは... 児童課(田原福祉センター) ☎23局3513

児童センター・児童館だよりをご覧ください。

保育園・幼稚園・福祉センターにあります。

田原児童センター ☎23局4761

西部児童館 ☎25局0211

・工作ランド

『ビーズストラップ』
開催期間 10月2日(火)~31日(水)

・子育て講座

日時 10月17日(水)
午前10時~11時45分
は児童センターのみ開催

・絵本の読み聞かせ

日時 10月18日(木)
幼児向け 午前10時30分~

・10月のチャレンジ ひもあみ



10月のお休み

1日(月)、9日(火)、15日(月)、22日(月)、28日(日)、29日(月)
8日(月)、21日(日)は西部児童館のみ休館



昨年の福江地区防災訓練(三角巾の使い方講習)

こんにちは、のりりんです。
11月11日(日)、自主防
会防災訓練が、市内の各集会所
などで一斉に実施されます。各
自治会で組織されている自主防
会を中心に、避難訓練や初期消
訓練、三角巾の使い方講習、炊
出し訓練など、地域の実情に合
た訓練が、地域ぐるみで行われ
ます。皆さんも自分の地区の防
練に、ぜひご参加ください。

地震はいつ起きてもおかしくありません。皆さん、「明日は我が身」という言葉を忘れることなく、「助けられたり助けたりが当たり前」という意識を持って、地域の自主防災活動に参加しましょう。

防災対策室 23局3548

地域みんなで取り組む防災活動
自主防災会は、災害が発生したときはもちろん、日ごろから地域の皆さんが一緒になって防災活動に取り組む組織です。田原市では、すべての自治会で自主防災会が組織され、さまざまな防災活動が行われています。

いま一度確認を!
自主防災会防災訓練への参加を機会に、非常持出袋の中身や避難場所、非常時の家族の連絡方法などを、いま一度確認しておきましょう。



のりりんの 防災まめ知識

11月11日(日) 各地区自主防災会一斉防災訓練を行います

29



みんなのさくひん

田口悦子先生



北部保育園
寺原 楓 くん(5歳)

北部保育園
八木結菜 ちゃん(6歳)

バッタ大好き！足のところを気をつけて描いたよ。

【評】バッタをよく見て真剣に描いていた楓くん。特徴をつかんで、画用紙いっぱい描くことができました。



お母さんちようちよと子どものちようちよの仲良しなところを描いたよ。

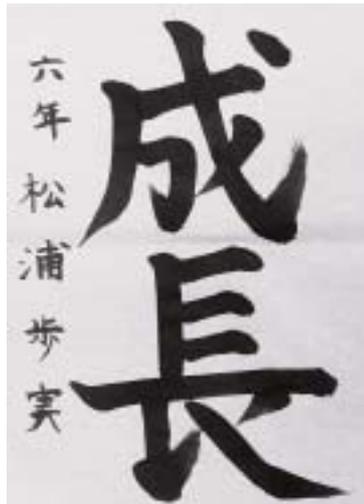
【評】お部屋に迷い込んできた黒アゲハ。お花畑で飛んでいたら、こんなふう楽しいだろうね！



「虫とりの絵」

田原中部小学校2年
村岡央望 さん

かぶと虫を捕まえようと、腰をかがめ、手をゆっくり伸ばしている様子がしっかり伝わってきます。



田原中部小学校6年
松浦歩実 さん

歩実さんは、習字の授業にいつも黙々と取り組んでいます。この作品にも、その熱心さがよく表れています。



たはら

TAHARA
History Inquiry
Club

歴史探訪

クラブ 其の79

渥美半島の霊地 2

～雨乞山・鸚鵡石のこと～

鸚鵡石から西に1000mほど離れた山すそで、昭和58年に銅鐸（通称「椀銅鐸」）が2口見つかりました。また、平安時代の歴史書「三代実録」には、860年に村松山中で銅鐸が見つかったと記録されています。この出土地は、江戸時代の記録に、鸚鵡石の西側斜面辺りとされています。椀銅鐸出土地の谷を挟んだ向かいに相当しますが、まさに「銅鐸の谷」と呼ぶべき、東海地方でも特別な場所であったことは間違いあ



椀銅鐸

りません。その椀の谷から伊川津の集落に抜ける台地の北には大本貝塚があります。この周辺は、貝塚を伴う渥美半島屈指の弥生時代の大集落と考えられています。その集落の発展を支えるため、祭りを執り行い、銅鐸を埋めたのが椀の谷でした。

椀の谷を山すそ伝いに北西に向かうと、雨乞山の山ろくに般若寺があり、その前に、泉校区の名の由来となった「泉の池」があります。ここでは、今でも地区の方々により祭事が行われていると聞きます。この池では、般若寺の鐘樓が燃えた際に捨てられたという、中世のころの瓦が見つかっています。今では一般的な瓦も、当時は有力な寺院しか使われませんでした。渥美半島では、この時代の瓦は、窯跡以外ではほとんど見つかりません。したがって、この瓦が寺院建物のものだとし

たら、渥美半島を代表する大寺院だったはずですが、当時の寺院の様子はまだ明らかにされていません。

さらにこの台地から椀一帯には、奈良時代、渥美半島を開発した渥美一族が、山田町泉福寺を建立した後に移り、住居を構えたという伝承があります。また、文徳天皇（850～858年在位）が住んだとされる文徳屋敷（伊川津古城・6月号参照）もあります。

この谷では、背後にある山の巨岩・鸚鵡石や膳貸石などの伝説が生まれ、さらに渥美半島の開発者、渥美氏の伝説も加わっていきます。

この土地周辺は、相互につながりのある伝説が組み込まれ、現在まで残っています。しかし、これらは人々にとつて、伝説では片付けられない、



椀の谷



泉の池

特別な思いがあったのでしよう。弥生時代から続く聖地として潜在的に認知され続けた結果、古代以降は雨乞山、石神という地名など、宗教的な霊地に変わり、現在に至るまで地元の方々の信仰を集めていたことがうかがうことができます。問題は、この周辺が聖地とされた最初のきっかけですが、泉福寺から雨乞山、そして大山までの記念物的な山の形状や景観、磐座を思わせる鸚鵡石や泉福寺および周辺の大岩、泉の池に代表される湧水などが理由にあげられるかもしれません。

この辺りはいまだ知られていない、渥美半島の歴史のなぞを解く何かがあると考えられます。（増山）

文化財課 23局3531

市民の 広場 Citizen's Plaza

* 華山劇



田

原中部小学校で70年以上続いている『華山劇』。田原藩

出身の渡辺華山をしのび、その隠れた善行や功績などを広く知らせるため、昭和3年から行われています。今年も、同小学校の学芸会（11月10日土）で上演されます。「立志」板橋の別れ」の2部作で、いずれも児童たちが熱演。合唱隊も劇を盛り上げます。

皆さんも、一度ご覧になってみてください。

市民の広場では、皆さんからの投稿作品を募集しています。

あて先

〒441-3492（住所不要）

田原市役所 広報たはら」まで

☒ koho@city.tahara.aichi.jp

立志

華山の少年時代、うっかり大名行列の前に飛び出してしまい、行列の武士らに暴行を受ける

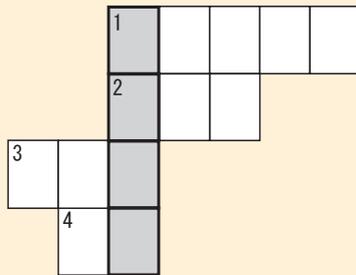


板橋の別れ

華山の弟である熊次郎が、寺へ奉公に出されるのを江戸の北の外れ、板橋」まで送る…



1 から4までの問題を解いてマス埋めましょう。太枠の部分を上から順番に並べると答えです。今月の広報をよく読むとわかるよ。



1 田原市では、設楽町の旧三橋小学校と旧豊邦小学校を借り受け、センターとして活用しています。

2 10月28日（日）、田原市民まつりを開催します。皆さん、市民パレードや総じゃん田原りん に参加したり、コンテストを見たりして、楽しみましょう。

3 11月11日（日）に自主防災会防災訓練が実施されます。この機会に、非常持出 の中身や避難場所、非常時の家族の連絡方法などを確認しておきましょう。

4 防犯の心がけの第一歩は「をかける」ことです。

応募方法」はがきに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報たはらへのご意見・ご要望などを記入して「広報たはら」へお送りください。正解者の中から抽選で10名の方に記念品を差し上げます。

締め切り」10月19日（金）必着

あて先」〒441-3492

（住所不要）田原市役所 広報たはら」

【9月号の答え】ヒガンバナ

（応募総数29通中、正解29通、当選者の方のみ発送をもって発表に代えさせていただきます。）

今月の納税

市県民税
（第3期分）

介護保険料
（第4期分）

水道料・下水道使用料金
（8・9月分）

10月25日 木

以外 10月31日 水

納期限



わたしが選ぶ 渥美半島

キラリ100選

い ら ご 伊良湖クリスタルポルト

[伊良湖町]

車での旅は、伊良湖岬でいったん小休止。ここから先へは海路を船で!

道の駅でおなじみの「伊良湖クリスタルポルト」は、田原市の海の玄関口でもあります。知多半島や三重県の鳥羽市、神島などをつなぐ発着点として、あなたの旅の可能性を広げてくれること、間違いなしです。

また、ここにとどまって、買い物や食事を楽しんだり、景色に魅了されたりするのも良いでしょう。夕陽に浮かぶターミナルと行き交うフェリーが織り成す景色はなかなかのものですよ。



し ろ ざ か 城坂 [福江町]

江戸時代、大垣新田藩畠村陣屋から福江の港に続いたこの坂のことを「城坂」といいました。この呼び名は今も変わることなく、地元の人たちに親しまれています。

陸上交通が盛んになる以前(明治以降から昭和にかけて)、この坂を下った辺りは繁華街として栄えていました。当時は老舗の料亭などが軒を連ねていたそうです。その様子は、わずかではありますが、現在も残っています。

このように、私たちに歴史を感じさせてくれる数少ない「キラリ」。これからも変わらず見守っていききたいですね。



人口と世帯数(平成19年9月1日現在)

総人口	66,769人
男性	33,801人
女性	32,968人
世帯数	21,044世帯
出生	38人
死亡	50人
転入	210人
転出	164人
増減	+34人
	増減は8月中です

行政面積

188.81km²

今月の「表紙」

まちの活性化につながる「お祭り」。この時期、皆さんの地区でも行われていることと思います。小さな子どもから大人まで、世代を越えた輪が一体となって盛り上がるお祭り。あたりまえのことですが、祭りを一番楽しんでいるのは、祭りに参加している地元の人たち。何事でもそうですが、楽しさを伝えるためには、まず自分が楽しむことです。自分ですまらないと思ってやっていることは、おそらく他人から見てもつまらない。お祭りを盛り上げるため、また、自分も楽しむため、1年に1度くらい羽目を外して大いに騒ぐことは、大切な事なのかもしれませんね。もちろん羽目を外しすぎては駄目ですが、やっている方、見ている方、みんなが楽しめるこういった伝統行事は、いつまでも続くことでしょう。(MR)